

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和 7 年 8 月 6 日

山北町議会議長 瀬戸 恵津子 殿

受付番号	第 5 号	質問議員	6 番	大野 徹也	
件 名	スマート IC を最大限に生かした政策を問う				
要 旨					
令和 4 年 7 月 2 9 日に行った町長の所信表明において、4 年間の町政運営で達成したい政策の一つとして「スマート IC を最大限に生かした政策」を掲げている。その中で、令和 2 年 3 月に策定された「(仮称)山北スマート IC 周辺土地利用構想」には、5 つの土地利用展開イメージが示されており、スマート IC の供用開始を見据えて優先順位を付けて検討を進めているとあるが、令和 9 年度に開通を控えた現時点でも進捗状況が示されていないことから、以下の質問をする。 1. 建設工事完了に伴い、工事業者が令和 7 年度末で撤退する予定となっていることから、宿舎や事務所として使用されてきた「旧清水中学校」の有効利用策について町の考えを伺う。 2. 令和元年の台風 1 9 号で被災した「河内川ふれあいビレッジ」において、神奈川県との調整・復旧作業の進捗状況について伺う。 3. 山北町地域振興プロジェクト会議において、検討されているオアシス公園の再整備状況は。また、今年 1 1 月にリニューアルオープンする「道の駅山北」の周辺に眺望スポットとして整備を検討しているポケットパークの進捗状況は。 以上					